

2025年3月29日

一般社団法人 堺市薬剤師会
尾島会長様

ベルランド総合病院 薬剤部
星 育子

保険薬局研修会（2025年3月29開催）アンケート結果

1. アンケート回収率

参加人数	10名
回収枚数	9枚
回収率	90%

2. アンケート結果

5段階評価（5. とてもよい 4. よい 3. ふつう 2. わるい 1. とてもわるい）

項目	とてもよい	よい	ふつう	わるい
1. 内容は理解できるものでしたか	6	3	0	0
2. 場所の設定は適当ですか	6	3	0	0
3. 開始時間は適当ですか	6	3	0	0
4. 所要時間は適当ですか	6	3	0	0
5. テーマに関心がそそられましたか	8	1	0	0
6. 講師は適当でしたか	6	3	0	0
7. 今後の業務の中で生かすことができますか	6	3	0	0

希望するテーマなどその他のご意見

- ・毎回、とても勉強になっています
- ・テーマはお任せします。

今回の研修会では、薬剤師から、病院薬剤師として嚥下機能の低下した患者に対しての関りについて現状を報告し、病院薬剤師・保険薬局薬剤師で共有したい点について患者の特性や持参薬の取扱いなどで問題となる点について共有させていただきました。

言語聴覚士からは摂食嚥下機能の基礎知識について理解を深めるために摂食嚥下器官の解剖、嚥下機能のメカニズム、評価とスクリーニングについては画像を交えながら詳しく説明して頂きました。人は、深く意識せず食べ物や薬などを飲み込んでいますが、摂食嚥下機能は非常に複雑な反射によって極めて絶妙なバランスで成立している機能であると理解を深める機会となりました。また、嚥下障害のある場合の対応方法については、機能低下の程度によってとろみの強さを調節すればよいか、体勢をどのように整えれば、介助方法をどのようにすればスムーズな嚥下が得られるのかについて具体例を挙げて詳しくご講演頂きました。

日本は超高齢化社会であり、ますます嚥下障害を抱える方が増えてくると思います。地域医療を支える担い手となる保険調剤薬局の薬剤師の先生方に摂食機能嚥下について知っ

て頂き、現場での臨床に生かし、外来患者様のサポートをより一層深めていければと考えております。

今後とも何卒ご教示を賜りますようお願い申し上げます。